

ブタの器官の観察～かたちとはたらきを考える

実施日：2018年 月 日

目的

- 様々な器官についてかたちとはたらきの関係を中心に考察する。
- 教科書で学んだことと実物の観察から得られたことを比較し、実物の観察の意義について考察する。
- 与えられた条件の中で「問い」、「仮説」、「実験計画」を立てる練習を行う。
- プレゼンテーションを経験し、他の班との比較を通じてプレゼンテーションスキルを高める。
- 他の班の発表を聞き、不備や改善案を考察することでクリティカルシンキングの練習を行う。

課題

※グループで取り組み、まとめてください。

※実習の最後にグループごとにプレゼンテーション（1分）をしてもらいます。

- 課題1 今回の実習から、「かたち」と「はたらき」の関係に関して考察できたことをまとめよ。
（どんな「かたち」があるとどんな「はたらき」につながるのか）
- 課題2 教科書での学習だけでは得られなかったが、実物を観察することで得られた内容をまとめよ。
- 課題3 実習を基に、「問」、「仮説」、「新たな実験・観察・調査計画」をまとめ、1分でプレゼンテーションをせよ。
- 課題4 他のグループの発表を聞き、「問」、「仮説」、「新たな実験・観察・調査計画」の不備を指摘し、可能であれば改善案を提案せよ。
- 課題5 実習を通じて、他の人の意見から新たに獲得した視点、刺激を受けた意見をまとめよ。

実習の振り返り

- ① 今日の観察で一番大切なこと（学んだこと、感じたこと e t c . . .）を一行で表現（他の生徒に向けての宣伝・キャッチコピーのつもりで）

- ② 考察、気づいたこと

- ③ 面白いと感じたこと、感想

グループ番号 _____ 班 班員 : _____

クラス・番号（4桁で記入） _____ 氏名 : _____